

FRANCOIS PIENAAR

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- South Africa's Rugby Legend
- Former South African Rugby Team Captain



Topics

- Leadership
- Motivation
- Sports

Francois Pienaarは南アフリカのSpringboksでプレーし、その後イギリスのSaracensでキャリアを積んだ、南アフリカの元ラグビー選手です。南アフリカでプレーしている間、彼は彼の最初の試合と1995年のワールドカップでの有名な勝利で最高潮に達した彼の29の出現のすべてにおいてサイドでキャプテンを迎えました。コミットメントに。

Francoisは、以下のような多くの賞を受賞しています。

- 1993年の南アフリカ共和国ラグビー選手
- 1994年の国際ラグビー選手
- 1995年の国際ラグビー船長
- 1996年にイギリスのトップ20のラグビー作家によってノミネートされた年のラグビーの個性。
- 2005年に国際的な殿堂入り

1996年に、フランソワはイングランドのサラセنزクラブに入社し、後にゲームで最初の選手/コーチとなり、後にサラセン人の最高経営責任者になりました。彼はサラセン人をアマチュアからプロのラグビークラブに変える手助けをしました。フランソワの指導の下、彼らは127年ぶりにトロフィーを獲得しました。彼は、2000年11月23日にハートフォードシャー大学から33歳で名誉博士号を授与されました。

フランソワは、1999年と2004年のラグビーワールドカップ期間中のメインスポンサーであるギネスとビザの大使に選ばれました。彼はまたTVラグビーワールドカップの解説チームの一員でもあり、ロイヤルテレビ協会から2回ノミネートされ、ベストスポーツ賞として受賞しました。彼はそのような推薦を受ける唯一のアマチュアでした。彼が南アフリカに住むようになったときFirst RandグループはFrancoisに働きかけ、そこでスポンサーシップと戦略的ビジネス開発の責任者になりました。2005年、First National BankのCEOとしてFrancoisに2011 Rugby Worldcupの入札を依頼しました。フランソワは2009年まで西ケープ州の第1国立銀行の州議長になりました。2009年3月、フランソワは南アフリカでの彼らのマーケティングキャンペーンを率いるためにインドのプレミアリーグによって接近されました。

彼はスポーツ、メディア、エンターテインメントへの情熱を追い求めるためにFirst Rand Bankを離れ、2009年にAdvent Sport Entertainment and MediaPtyLtdを設立し、そこでFirst Rand Bankは株主となりましたFrancoisは数多くの慈善団体に関わっておりSAに戻ったときにMake A DifferenceMAD慈善団体の創設者でした。

ネルソンマンデラは、次のように述べています。「ラグビーが郡全体の誇りとなり、彼のリーダーシップがラグビーの分野を超えて広がったことは、彼の感動的なリーダーシップの下でした。彼の感動的なリーダーシップの下で国家が結集されました。

2009年、クリント・イーストウッドの監督のもと、ワーナーブラザーズは、南ア

フリカで開催された1995年のラグビーワールドカップと、かつて分割された国が世界チャンピオンになったことに焦点を当ててオスカーノミネート映画『Invictus』を制作しました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988